

堆肥の製造方法

【技術分野】

食品・バイオ

【特許番号/公開番号】

特開 2009-057235

【利用分野・適用製品】

農業、畜産、堆肥製造業

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【否】

【目的】

堆肥製造過程の悪臭発生を低減する。

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【効果】

この方法では、有機性廃棄物を堆肥化する時に嫌気的な部分から発生する硫化水素やメルカプタン等の悪臭を低コストに減らすことができる。

【技術概要】

家畜ふん等の排水を回分式低曝気処理した後静置して得られる上澄み液（電子受容体水）を、堆肥化材料に1～10%程度混合する。堆肥中の微生物は、酸素を消費しつくと、この上澄み液に含まれる硝酸塩、硫酸塩を呼吸因子として利用するため、揮発性硫黄化合物の発生がおさえられる。
畜産農家や堆肥センターでは、低曝気式回分槽を用いて、ふんや排水等の材料から電子受容体水を簡易に作製し、堆肥製造過程の悪臭発生低減に利用できる。

【特記事項・図面・その他】

